



第一一九回ミニゼミ 二月二十三日(日) もうひとつの映画の見方!

「アン王女はどこから来たか!」

「ローマ(人)の休日」

講師 古楽器奏者・音楽文化研究者

古山 和男さん

「ローマの休日」はオードリー・ヘップバーン初主演の映画として人気があります。彼女が演じたアン王女とアメリカ人記者ブラッドリーとのラブストーリーがローマを舞台に展開されます。しかし、単なるラブストーリーではなく、製作者の隠された意図を読み取ろうというのが講師の提案です。

アン王女は紀元七〇年にローマによって破壊されたエルサレムの王女ベレニケである。冥界からよみがえり、ローマで生前に受けた屈辱を晴らして帰っていく。レセプションの場面で流れる音楽のリズムと旋律は、イスラエルの国歌と同じである。「嘆きの壁」を模した部分が出てくるが、「嘆きの壁」はエルサレムに有るものでローマには無い。画面の到るところにナチスに関連する場面がはめ込まれている。

古山さんのお話を聞く中で私達が気づかない意味合いを気づかせてくれたミニゼミでした。



第一一八回ミニゼミ 一月二十六日(日) ソバの隠れた魅力とソバ栽培について

講師 世代間交流推進の会

桑澤 宏康

ソバ栽培を始めて十四年、市民企画講座を開講して九年。全く農業経験の無いメンバーが、図書館で得た知識をベースに、研究機関と協力をしていただいて、市民や子どもたちと活動したこと。

ソバの高い栄養価、歴史、ソバ切りの発祥、ソバ文化、活用したメニューなど、パワーポイント一七八コマを使った内容でした。

当日は、そば粉で作った推進の会特製のクラスミを参加者の皆さんに試食して頂きました。

好評でした。



右写真はパワーポイントの一コマ

図書館スタッフさんインタビュー

高樋育未さん

市の職員として三年目になります。十一月の人事異動で図書館勤務となりました。学生時代図書館はよく利用していましたが、図書館で働くことになり、司書さんの仕事が多様できめ細かいことに驚き、とても面白く新鮮な気持ちで働いています。図書館は静かなものと思ってきましたが、いろいろな催しがあったり、ボランティアの方たちの活動の姿あったり、こうしたことも図書館の姿なのだと感じています。

これからの図書館が、市民の方にとって気楽に立ち寄れる場所になるといいなと思います。

好きな本は宮沢賢治の作品です。『春と修羅』『銀河鉄道の夜』などです。



図書館くらぶ員お薦めの本

『希望の図書館』リサ・クライン・ランサム作

児童書でとても読み易く、中身は非常に考えさせられる本でした。

『希望の図書館』は第二次世界大戦後、黒人がアメリカ南部アラバマから北部シカゴへ大移動した時代の物語です。ラングストーン親子は母親の死をきっかけにアラバマからシカゴへ移り住みます。父親は豊かな生活を求めて移住したけれど、息子は友達もなく寂しい思いをして友達からのいじめも受けます。

ある日道に迷いラングストーンは偶然図書館へ入ります。アラバマでは黒人は図書館に入れないと母親から教えられていました。しかし、迷いこんだ図書館では司書がやさしく教えてくれます。シカゴの外科医が地域の黒人の為に作った図書館であること、「司書」、「選書」の言葉も初めて聞きました。そんな中、自分と同じ名前のラングストーン・ヒューズの詩集に心をひかれるのです。それから、その詩の世界に夢中になり心の支えとして毎日のように図書館へ通い続けます。本を通して、彼をいじめた少年とも言葉をかわせるようになり、図書館の中に自分の居場所を見つめるのです。

親子で読み、語り合えるといいですね。 桑澤 芳江



利用者さんの声

川上紀雄さん

スロープやエレベーター式のスロープがある図書館、公民館があるといいなと思います。これができるれば身障者やからだの不自由な人が、もっと利用できるでしょう。

会議などに使えるボランテニア室が欲しいと思います。

図書館に喫茶スペースがあるとよいと思います。中津川には映画を見るスペースがありません。中心になってやる人もいなくなり、残念です。せめて図書館が中心になって映画の上映ができるとうれしいと思います。

詩のカフェ

一本の桜

まつばら まきこ

廻り来る季節の中で

その季ときがくれば つばみをふくらませる

冬の間溜められた色は

枝の先端まで届けられて

花びらは 優しいピンクに染められた

ひとに気づかれようと気づかれまいと

季ときの中で

せい いっぱいの 美しさを 誇っている

車も人も ほとんど通らない道の辺の

新緑の兆しある 森の中

満開の花をさかせていた

一本の桜

四月の企画展示 (三月から継続)

「東京オリンピック・パラリンピック・ねんりんピック岐阜」

五月～六月の企画展示

☆中央図書館

「持続可能な地域(中津川市)に向けた取り組み!第1弾」〜中津川市の面積の約80%を占める森林について〜

中津川の
魅力
を
再発見!



☆坂下図書室

「東京オリンピック・パラリンピック」

☆山口図書室

「恵那山特集&新素材セルローズオブナノファイバーについて」

☆川上図書室

「郷土の作家特集」

☆福岡図書室

「青木斧戸線発掘調査報告」

☆付知図書室

「声を出して読む本」



なお、五・六月のミニゼミは、館内展示台
図書館ホームページ等でお知らせします

☆図書館くらぶの令和2年度企画展示とミニゼミは、地域の要望や要請を意識したものに取り組みます。

素敵な街には 素敵な図書館があり

元気な街には 充実した図書館あり!

図書館は〇歳〜一〇〇歳までの居場所です!

図書館くらぶ会長 桑澤宏康